

四浦半島随所に河津桜スポットが 第4回 豊後水道河津桜まつり



2月14日から四浦半島にて河津桜の開花とともに「第4回豊後水道河津桜まつり」が行われました。天気にも恵まれた日も多く、訪れた多くの観光客は咲き誇る河津桜、海産物をはじめとした特産品にも満足してもらえたようです。



イルカ島駐車場特設会場では、「扇子踊り」などのステージで盛り上がりました。



今年からの新イベント「四浦うみ畑」



「第14回豊後水道絶景ウォーク」は天気も良く、予想以上の参加者でした。



蔵谷会場では太鼓や吹奏楽の演奏などを聞きながら食事を楽しむ事が出来ました。



観光客自ら新鮮な海産物を焼く「海鮮焼き」は大好評でした。

ハツラツとした演技の連続 第38回 津久見市児童文化祭



1月31日、市民会館にて6団体の児童が参加し「津久見市児童文化祭」が行われました。また、「少年の船」に参加した4名の児童より体験発表も行われました。各団ともこの日に向けて、一生懸命に練習をした成果が表れていました。

第1回優勝は津久見ジュニアバレエ スポーツ少年団対抗「アジャタ」競技大会



2月6日、市民体育館にて「第1回津久見市スポーツ少年団対抗アジャタ競技大会」が27チーム約200名の児童が参加し、各団ともそれぞれのユニホーム姿で競技が行われました。「アジャタ」とはスポーツ玉入れの事です。

津久見高校生徒がPRに活躍 「大分ふるさとCM大賞」表彰式



1月31日、大分市内の商業施設にて「大分ふるさとCM大賞」の収録イベントがあり、物産品販売、PRをするブースが設置され、津久見市も参加しました。お手伝いをしていただいた津久見高校の生徒たちのおかげで、観光PRも大盛況でした。

「鉄人」へ感謝状

県内一周駅伝競走大会 津久見市チーム結団式



2月17日、市民図書館にて「第58回県内一周大分合同駅伝競走大会」の津久見市チーム結団式が行われました。また、昨年10月に亡くなられた小町達美選手に対し感謝状が用意され、奥さまの順子さんへ渡されました。小町達美選手は22歳で県内一周駅伝に初出場し、53歳の時に出場した第49回大会で通算1000キロ走破を達成し、9人目となる「鉄人」の称号を得ました。監督兼選手となってからは、新人選手発掘や選手の育成にも奮闘し、津久見市チームの発展に大きく貢献しました。

総合6位

大分県民体育大会 スキー競技



1月31日、九重森林公園スキー場（玖珠町九重町）にて、大分県民体育大会スキー競技が行われました。成績は、男子が8位、女子が4位、総合で6位の健闘を見せてくれました。中でも、足立美保選手が女子個人で3位入賞を果たしました。

「しごと創生」を目指し

産業創生のための懇話会



2月8日、市役所にて商工会議所をはじめとした産業界の代表9名の方々と意見交換を行いました。地元雇用や住宅整備、女性の活躍、子育て支援などの定住対策などのご意見が出されました。今後も継続し「しごと創生」を目指します。

ありがとうございます

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社



2月5日、「あいおいニッセイ同和損害保険株式会社」様より防災用品「現場トイレセット」10セットを寄贈していただき、その贈呈式が行われました。寄贈していただいた防災用品は、市内各所に設置している市の防災倉庫に配備して災害時に備えます。

防犯装置 トークナビII設置

臼杵津久見遊技場組合



高齢者を中心に還付金詐欺の被害にあらう方が多発しており、それら特殊詐欺の被害を防ぐため、「臼杵津久見遊技場組合」様より、自動で特殊詐欺防止のアナウンスが流れる「トークナビII」3台を寄附していただき、市内の無人ATMに設置しました。

水の安定供給を願って

平成28年 水神祭



第一浄水場にて「水神祭」が行われました。「水神祭」とは、今年一年、渇水や事故で水に困ることなく、安定して水を供給できるよう願いを込めて行う神事です。市内の水道関係者が参列し、とどこおりなく無事納める事が出来ました。

苦戦も良い思い出

親子料理教室



青江小学校で親子を対象にした料理教室が食生活改善グループの協力により開催され、アジフライとひょうが丼などに挑戦しました。ひょうが丼のゴマすりに苦戦しながらも、大変おいしく作ることができ、良い思い出となりました。

花が咲くころ戻っておいで

青江小学校6年生 桜植樹



2月18日、青江ダム公園周辺に青江小学校6年生が卒業記念として1人1本ずつソメイヨシノの植樹を行いました。花が咲く頃には子ども達は何歳になっているでしょう。青江ダム周辺では3月27日に「つくみ山桜まつり」が開催されます。

※市ホームページ内「取材日誌」にて、掲載出来なかった写真や記事をご覧ください。